

開示請求等に関する請求書

年 月 日

長戸総合法律事務所 御 中

第1 開示請求等の内容

- 1 _____の個人情報につきまして、☐①/☐②/☐③の対応を求めます。
①前記の者が識別される保有個人データの利用目的の通知〔個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」といいます。）32条2項本文〕
②前記の者が識別される保有個人データの開示（個人情報保護法33条1項）
③前記の者が識別される保有個人データの第三者提供記録の開示（個人情報保護法33条5項）

- 2 前記の者が識別される保有個人データの内容が、以下の理由により事実でないの
で、個人情報保護法34条1項に基づき、☐訂正/☐追加/☐削除の対応を求めます。
対象の保有個人データ _____
事実でないとする理由 _____

- 3 前記の者が識別される保有個人データに☐個人情報保護法18条違反の取扱い/
☐個人情報保護法19条違反の取扱い/☐個人情報保護法20条違反の取得の違反
があるので、個人情報保護法35条1項に基づき、☐利用の停止/☐消去の対応を
求めます。
対象の保有個人データ _____
違反があるとする理由 _____

- 4 前記の者が識別される保有個人データについて、☐個人情報保護法27条1項違
反/☐個人情報保護法28条に違反して第三者に提供されているので、個人情報保
護法35条3項に基づいて第三者への提供の停止を求めます。
対象の保有個人データ _____
違反があるとする理由 _____

第2 本人確認

1 前記の者があなた自身の場合

ご住所：_____

氏 名：_____ ㊞

2 前記の者の代理人の場合

私は、前記の者から依頼を受けて、同人の個人情報に関して開示請求等をします。

代理人の資格：□弁護士（弁護士の登録番号 _____）

□法定代理人（代理権の内容 _____）

代理人ご住所：_____

代理人の氏名：_____ ㊞

なお、本書面だけではなく、貴所ご指定の本人確認書類と手数料（郵便切手）も併せてお送りします。

以 上